

〜学校教育目標〜 まちを愛し 人とつながり 夢に向かう

令和7年8月27日 第23号 発行者 校長 山本 高靖

2学期始業、5日前となりました

間もなく、44日間の夏休みが終了し、2学期がスタートします。お子様の様子は、いかがですか?

「宿題が終わってなくて困ったなぁ」、「家にいる方が楽しいのに…」、「学校、面倒くさい」など、2学期からの学校生活に消極的になっている子も少なからずいることでしょう。

まずは、残り5日間で、「学校生活に合わせた生活リズムを整えること」を最優先されるのはいかがでしょうか。生活リズムが整うことで、気力・体力ともに充実し、やる気スイッチの入る確率が高まると言われています。

その上で、「子どもたちの弱音や消極的発言をすぐには否定せず、まずはしっかりと受け止めてあげること」が大切です。加えて、夏の課題が終わっていないことに悩んでいるならば、「課題が全て終わることよりも、元気に登校できることの方が、どれだけすばらしいか」について助言いただければ幸いです。(課題を終えられなかったことは反省しつつも、残りは、2学期になってからも終わらせれば、それでいいと考えています。)

また、それでも始業式の登校が、お子様にとって苦しそうな場合は、「登校しない」という選択肢も含め、遠慮なく学校へご相談ください。

2学期の「学年担任制」について

4年生以上で実施しております「学年担任制」について、1学期末の児童・保護者・ 教職員のアンケート結果を踏まえ、2学期のシステムを次のとおりといたします。

□ 4年生:1学期同様、約1か月間で担当のクラスを交代する。

【1組: 教諭、2組: 教諭でスタート】

□ 5年生:交代期間を2週間程度に短縮し、担当のクラスを交代する。

(ただし、9月は 教諭不在の為、1か月交代とする。)

【1組: 教諭を主担当とした代教体制、2組: 教諭でスタート】

□ 6年生: 教科担任的な分担は継続しつつ、2学期は学級担任制とする。

【1組: 講師、2組: 教諭】

「4年生は、短い交代期間での学年担任制に戸惑う可能性がある」、「5年生は、児童・保護者・教職員の三者が、学年担任制を概ね好意的に捉えている」、「6年生は、保護者・教職員から、『修学旅行や卒業を控えているので、学級担任制が好ましい』との意見があった」ことを主な根拠として、2学期のシステムを決定いたしました。

保護者の皆様におかれましては、引き続き、ご理解・ご協力くださいますよう、どう ぞよろしくお願いいたします。